



17	教育総務課	茅ヶ崎市教育基本計画審議会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2008/4/1		審議会は、茅ヶ崎市の教育に関する基本計画の策定及び変更並びに当該計画に基づき施策の推進に関する事項につき教育委員の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申するものとする。	2	6	15	9	3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	3	6	67	茅ヶ崎市教育基本計画審議会規則	-	-	あり(報酬)	10,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	全文起こし	その他	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	可	計画策定及び変更、教育委員会の点検・評価の方法を見直しすることは、可能。ただし、全庁的に計画策定の方法について議論が必要と考える。		・令和2年度より、審議会委員の人数を全13名から全9名に人数を変更。 ・令和3年度より、審議会の回数を3回から2回に変更。 ・令和4年度より、進行管理の方法を技術的に見直し、意識調査や施設の利用者数など経年の推移から、教育施策の効果を確認し、考察するようになった。		
18	文化推進課	茅ヶ崎市史編さん・特定歴史公文書等管理委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	1975/4/1		茅ヶ崎市史の編さん、歴史公文書等の管理、特定歴史公文書等の複製等の管理に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。	2	10	11	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	11	茅ヶ崎市史編さん・特定歴史公文書等管理委員会規則第3条及び第4条	-	-	あり(報酬)	10,000円	6	6	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	設置目的、委員構成が異なるため。	6回のうち、4回は分科会であり、分科会はすべて非公開のため、会議録は残っていない。なお、分科会の会議録は残し、保存をしている。			
19	文化推進課	茅ヶ崎市美術品審査委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2004/4/1		茅ヶ崎市が収集し、又は寄附若しくは寄託を受ける美術品につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。	2	4	6	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	25	茅ヶ崎市美術品審査委員会規則第3条	-	-	あり(報酬)	10,000円	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	設置目的及び委員構成が異なるため。		
20	文化推進課	茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2010/12/1		茅ヶ崎市文化生涯学習プランの策定及び変更並びに当該プランに基づく事業の推進に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は建議すること。	2	6	14	14	4	7	3	0	0	0	0	0	0	6	8	57	茅ヶ崎市附属機関設置条例第3条	-	-	あり(報酬)	10,000円	3	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	一部委員が半分程度の会議に出席	附属機関として意見集約している	1	定数を設けていない	-	-	摘録	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会、茅ヶ崎市芸術振興推進委員会の役割を統合済み。					
21	スポーツ推進課	茅ヶ崎市スポーツ推進委員会	附属機関	法により任意に設置	-	スポーツ基本法(第31条)	1962/4/1		スポーツ基本法(平成23年法律第78号。以下「法」という。)第10条第1項に規定する地方スポーツ推進計画の策定及び変更並びに当該計画に基づく事業の推進に関する事項、法第33条に規定する補助金の交付、その他スポーツの推進に関する重要事項	2	9	10	10	1	5	2	0	0	0	0	0	2	7	3	30	茅ヶ崎市スポーツ推進委員会規則第3条	-	-	あり(報酬)	10,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	審議会の内容がスポーツ基本法及びスポーツの推進に特化しているため、統合は難しいと考えます。					
22	多様性社会推進課	茅ヶ崎市ジェンダー平等推進計画協議会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2004/4/1		茅ヶ崎市ジェンダー平等推進計画に基づき、その結果を答申し、又は建議すること。	2	3	13	11	1	6	2	0	0	0	0	0	2	5	6	55	茅ヶ崎市ジェンダー平等推進計画協議会規則第3条	-	-	あり(報酬)	10,000円	3	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	3	定数を設けていない	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	所掌事務が他の審議会と類似しているものがないため。					
23	地域福祉課	茅ヶ崎市地域福祉推進委員会	附属機関	法により任意に設置	-	社会福祉法(第107条)及び成年後見制度の利用の促進に関する法律(平成29年法律第29号)第14条第2項	2005/4/1		社会福祉法(昭和26年法律第45号)の規定に基づき、茅ヶ崎市地域福祉計画の策定及び変更並びに当該計画に基づく施策の推進等に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議すること。	3	8	16	16	3	11	2	0	0	0	0	0	0	13	3	19	茅ヶ崎市地域福祉推進委員会規則第3条	-	-	あり(報酬)	委員10,000円 委員8,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	摘録	正規職員が作成	2日以内に公表	3か月以内に公表	出席委員への内容確認に時間を要するため	無	-	不可	茅ヶ崎市地域福祉計画の策定及び変更並びに当該計画に基づく施策の推進に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議すること。会議の性質が特殊であるため。					
24	地域福祉課	茅ヶ崎市民生委員推薦会	附属機関	法により設置	-	民生委員法(第12条)	1953/9/27		民生委員の推薦を行う	3	4	14	13	1	10	0	0	0	0	0	2	0	0	8	5	38	茅ヶ崎市民生委員推薦会規則第3条	-	-	あり(報酬)	10,000円	3	3	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	同一案件の他の審議会等がないため	今後、本市が中核市へ移行するのであれば、民生委員を推薦する事業を2つ設置しなければならない。 ①現在も設置している「茅ヶ崎市民生委員推薦会(県等へ送達する推薦事務)」 ②社会福祉法に規定される「社会福祉協議会民生委員等専門分科会(国へ送達する推薦事務)」である。 ①②ともに法令に基づき必要となり、審議事項も民生委員の推薦と同じである。 今後、移行するのであれば、委員構成や、審議会運営方法等を検討していく必要がある。			
25	地域福祉課	茅ヶ崎市成年後見制度利用促進研究会	限する機関	市で任意に設置	-	-	2019/4/1	2023/4/16	(1)権利保護の地域連携ネットワーク構築に関すること (2)成年後見制度の利用普及、権利保護の啓発活動に関すること (3)協議事項の円滑な整理及び支援の方向性に関すること (4)後見人等選定の方向性に関すること (5)市民後見人の養成や活動に関すること (6)その他、成年後見制度利用促進に関わる事項についての意見を聴取する	1	3	10	10	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2	20	茅ヶ崎市成年後見制度利用促進研究会設置要綱	情報公開条例に規定する非公開情報を取り扱うため	-	-	あり(報酬)	8,000円	2	0	-	一定の資料を事前に送付	全員がほとんどの会議に出席	意見聴取の場、情報交換の場となっている	1	定数を設けていない	-	-	摘録	正規職員が作成	2日以内に公表	3か月以内に公表	出席委員への時間を要するため	無	-	不可	同一案件の他の審議会等がないため			
26	保険年金課	茅ヶ崎市国民健康保険協賛協議会	附属機関	法により設置	-	国民健康保険法(第11条)	1959/1/1		国民健康保険事業の運営に関する重要事項の審議	3	5	13	13	0	9	4	0	0	0	0	0	0	10	3	23	国民健康保険法施行令第3条	-	-	あり(報酬)	会長12,000円 委員11,000円	3	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	国民健康保険事業は特別会計を設けるなど独立した高い事業であったため、他の審議会との連携統合は困難と考えます。 ・平成30年4月1日施行の国民健康保険法の改正により、現行2年から3年となりました。 ・平成30年4月1日施行の国民健康保険法の改正により、被用者保険等保険者を代表する委員の任命権限が、国民健康保険法施行令の附則規定から本則へ規定となりました。					
27	介護保険課	茅ヶ崎市介護認定審査会	附属機関	法により設置	-	介護保険法(第14条)	1999/7/1		市からの依頼により、厚生労働大臣が定める基準に従い、要介護・要支援状態の審査及び判定を行い、その結果を市へ通知する。	2	12	84	77	77	0	0	0	0	0	0	0	0	50	27	35	介護認定審査会審査要綱(厚労省) 茅ヶ崎市介護認定審査会委員選考基準	委員資格に關し法令等で特別の条件が付けられているため	-	-	あり(報酬)	議長28,000円 医師、歯科医師27,000円 その他委員20,000円	266	266	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	摘録	正規職員が作成	公表していない	公表していない	無	-	不可	介護保険の給付を受けるのが適当かどうか、またその範囲を審査・判定する組織として設置するもので、統合は不可である。					
28	高齢福祉課	茅ヶ崎市養護老人ホーム入所判定委員会	附属機関	その他	H18.3.31厚労省労働者老健法通知に規定	附属機関設置条例	2016/4/1		老人福祉法(昭和38年法律第133号)第11条第1項第1号の措置に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。	2	4	7	6	1	3	0	0	0	2	0	0	5	1	17	茅ヶ崎市養護老人ホーム入所判定委員会規則	情報公開条例に規定する非公開情報を取り扱うため	法令等で定められているため	-	-	あり(報酬)	医師 日額13,000円 医師以外日額6,000円	2	2	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	摘録	正規職員が作成	2日以内に公表	公表していない	無	-	不可	特定の個人について養護老人ホームの入所措置の要否を判定する会議であり、他の会議で代替することができない。					
29	高齢福祉課	茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2006/4/1		茅ヶ崎市高齢者福祉計画及び茅ヶ崎市介護保険事業計画の策定及び変更並びにこれらの計画に基づく事業の推進に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議するものとする。	3	5	15	14	1	11	2	0	0	0	0	0	12	2	14	茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会規則	-	-	あり(報酬)	10,000円	6	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	摘録	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	既に、介護保険推進審議会を設けているため。						
30	高齢福祉課	第1層協働体(茅ヶ崎市生活支援体制整備事業)	限する機関	その他	H18.6.9老発第090001号厚労省労働者老健法通知	介護保険法(第115条の45第2項第5号)	2018/4/1		(1)地域支え合い推進員の活動の組織的な実施に関すること、(2)地域ニーズ、既存の社会資源の把握及び情報の見直し等の推進に関すること	3	2	20	15	0	13	0	0	0	2	0	0	11	4	27	茅ヶ崎市生活支援体制整備事業実施要綱	その他	その他	あり(報酬)	10,000円	1	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	意見聴取の場、情報交換の場となっている	0	定数を設けていない	-	-	摘録	正規職員が作成	1週間以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	介護保険法に規定する「地域の支え合い推進」のため、地域ニーズの把握、関係者のネットワーク化、ニーズとサービスのマッチングなどを行うため他の会議での代替は不可						
31	障がい福祉課	茅ヶ崎市障害者介護給付費等支給審査会	附属機関	法により設置	-	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(第15条)	2006/4/1		市からの依頼により、厚生労働大臣が定める基準に従い、障害者介護給付費の審査を行い、その結果を市へ通知する。	2	8	10	10	2	8	0	0	0	0	0	0	0	5	5	50	茅ヶ崎市障害者介護給付費等支給審査会規則	委員資格に關し法令等で特別の条件が付けられているため	-	-	あり(報酬)	医師27,000円 その他20,000円	24	24	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	定数を設けていない	-	-	摘録	正規職員が作成	公表していない	公表していない	無	-	不可	障害者総合支援法第21条及び第22条を根拠に、認定申請に係る障害者等の障害区分判定を行うため、障害者区分判定に関する審査及び判定の結果に基づき認定申請に基づく審査を行う審議会であるため、ほかとの統合は難しい。					
32	障がい福祉課	茅ヶ崎市自立支援協議会	限する機関	法により設置	-	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(第89条の3)	2010/4/1		障害者、障害児の地域生活を支援するため、茅ヶ崎市及び関係機関が相互の協力を図ることにより、地域における支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図る。	2	5	15	15	(1)委員ではない	0	0	0	0	0	0	0	6	9	6	40	茅ヶ崎市自立支援協議会設置要綱	高度に専門的知識又は卓越した能力が必要のため	-	-	なし	-	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	意見聴取の場、情報交換の場となっている	0	定数を設けていない	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	障害者総合支援法第89条の3に基づき、障害者等への支援の体制整備を図るため、関係機関、関係団体並びに障害者等の福祉、民生、教育又は雇用に関連する職務に従事する者その他の関係者により構成される協議会であり、ほかとの統合は難しい。	委員に障がい者(現在は肢体・視覚)がいるため、会議を運営する上での配慮が必要である。			
33	障がい福祉課	茅ヶ崎市障害者表彰審査委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2004/4/1		障害者の表彰に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。	2	5	10	7	0	6	0	0	0	0	0	1	0	7	100	茅ヶ崎市附属機関設置条例、茅ヶ崎市障害者表彰審査委員会規則	情報公開条例に規定する非公開情報を取り扱うため	-	-	あり(報酬)	5,000円	1	1	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	不可	設置目的及び審議事務が他の審議会と重複又は類似しているため、統合による効率性等の向上を図ることが難しいため。	対象者が障がい者となるため、配慮が必要、公表もできない。





